

ライターアンケート結果

問1 リライト作業を実施した感想は？

- とてもよかった……………6
- よかった……………4
- ふつう……………0
- 悪かった……………0
- とても悪かった……………0

問1-1 その理由は？

○「とてもよかった」と回答した方

- ・文章を目で見てよく理解出来たから
- ・認識率も高く、作業人数にも余裕があったため、落ち着いて作業することができた。
- ・認識率が高く修正の作業負担が少なかったため。
- ・沢山の人で協力して作業しているのが視覚的に分かるから。
- ・議会について興味が湧き、政治や社会情勢に興味を湧くきっかけになった。
- ・議会に市民として参加できるから。

○「よかった」と回答した方

- ・視覚的に会議の内容を追うことができる。
- ・人数も足りていて、適度な量だったので、焦らずに作業ができました。
- ・ライターの皆様がとても積極的に参加していたと思います。
- ・初めてリアルタイムでリライト作業をすることができたため。また編集者の人数も多かったのも、慌てることなく編集作業に集中できたため。

問2 AI音声認識システムの認識率やリライト操作の感想は？

- とてもよかった……………4
- よかった……………5
- ふつう……………0
- 悪かった……………1
- とても悪かった……………0

問2-1 その理由は？

○「とてもよかった」と回答した方

- ・認識精度が想像以上に高かったため。(同趣旨意見ほか1件)
- ・誤字が少ないと感じたため。操作はシンプルで分かりやすいと感じたため。

- ・音声システムの認識率はとても高いが、100%という訳ではなかった。しかし、自分たちで編集することでAIと人の共存が期待できるため、良いと思った。
- ・早口な方や発話の音の小さい方以外は、高い認識だったから。

○「よかった」と回答した方

- ・認識率は高かったと感じました。(同趣旨意見ほか1件)
- ・音声認識は7割ぐらい認識出来ていた。リライト操作の人数が多い分リライトがあまり出来ない時もあったが、正確に出来た。
- ・全体的に認識率が高めではあったが、「SideBooks」等の固有名詞は正式な表記で初めから認識されているとよいと感じた。

○「悪かった」と回答した方

- ・共同で議事録作成を行うにはまだ製品に改善すべきポイントがあるように感じた。

問3 議会の議事録作成に高校生や住民が参加して作成することは、どう感じますか??

- とてもよい……………8
- よい……………1
- ふつう……………1
- 悪い……………0
- とても悪い……………0

問3-1 その理由は?

○「とてもよい」と回答した方

- ・若い世代から政治に関心を持つきっかけになったり、高校生と大人と一緒に作り上げていくことはよいことと考えるから。
- ・市民が直接的に議会に参加できるといった点でとても効果的な取り組みだなと感じたため。また市民が参加することで当事者意識を持つことができるのではないかと感じたため。
- ・地域社会への参画意識が高まるから。
- ・住民が行政の意思決定の過程を知ることができるから。
- ・住民が直接議会に関わる機会はなかなかないので、関心を持つきっかけとなると思う。実際に議事録作成をするに当たっては、一般市民が聞き慣れない行政用語への対応が課題だと感じる。
- ・自分の住んでいる地域の政治に触れる貴重な経験ができ、政治参加意識が高まると思います。
- ・リライト作業への関心も深まり、また議会に対する理解も深まるのでとても良い体験だと思った。
- ・ただ聞くよりも作業しながら聞く方が一石二鳥を感じる。

○「よい」と回答した方

・非常によいと思います。ただ、作業に集中してしまうと話合い全体の内容把握が難しくなるので、人数はある程度多いほうがよいと思います。

○「ふつう」と回答した方

・体験としては凄くいいものだが、大人の方との作業ではあまりついて行けなかった。

問4 リライト操作で難しかったことや、「こうしたらよいのでは?」といった改善点は何かありませんか?

- ・作業箇所に表示される作業名などが表示されると、もっとよくなると思います。(同趣旨意見ほか1件)
- ・一つの枠の発言が長い場合は1回では修正しきれず、聞き直す際に最初からの再生になってしまうので、任意の位置を選んで再生できるようになると作業効率が向上すると思う。(同趣旨意見ほか1件)
- ・どうしてもリライトの習熟度によって差が生まれてしまう。
- ・人数が多すぎず、少なすぎない程度に調節したほうが良いと思った。
- ・音声再生バーを任意の位置から再生できれば効率が上がるかと思います。
- ・不明箇所表記方法等の簡単な修正ルールがあれば修正参加者は作業がしやすいはず。
- ・慣れれば難しくはないです。もっとやっていると気づくことがあるかもしれません。

問5 Zoom で同時に参加していましたが、リライト作業をしながら、委員会の議論の内容は聞けましたか?

よく聞くことができた……………0
聞くことができた……………3
ふつう……………2
あまり聞くことができなかった……2
全く聞くことができなかった……3

問6 委員会の議論を聞いた感想は?

- ・想像よりも、淡々と会議が進んでいた。
- ・新型コロナウイルスの事や市民の人の事をしっかりと議論していて、とても見ていて楽しかった。
- ・議会が身近に感じる事ができたので、小学生などの子どもたち世代にも見てもらうのもいいのではと思いました。
- ・集中議論等、今後の議会の動きに注目したいと感じました。
- ・議員さん間で活発に意見が出ていたと感じた。
- ・聞き慣れていない分、聞けば聞くほど関心が高まるような気持ちになった。
- ・今回は端末が1つだったためリライト作業をしながら Zoom 音声を聴くことはできませんでした。コロナへの自治体の取り組みというところでコロナ対策に対する国や各自治体の対応についてはニュースなどで毎日のように確認しているのですが、このように議論されているところを実際にリアルタイム聞いて、今回は取手市がどのような対策をされているか、またどのような議論

がされてるのかというところを実際に参加して、知ることができてとてもいい機会となりました。

- ・議論の展開を聞くことで、取手市の方針や議員の方々の考え方を知ることができて関心を持つことができた。
- ・コロナで議会もいろいろと対応されていることがわかり良かった。
- ・修正作業に集中しており、議論を聞くことができなかった。